



# 光の子だより

令和5年9月29日  
千葉市立作新小学校  
校長 遊間 京子

学校教育目標:一人一人のちがいを大切に「かしこく あたたかく たくましい」子どもの育成

☆期待する子ども像☆  
自ら学び、よく考える「かしこい」子ども  
☆思いやりのある心豊かな「あたたかい」子ども  
丈夫な心と体を持つ「たくましい」子ども

切にすることや人を理解すること、うまく接することなどのコミュニケーションを学んでほしい

日本では、昔から「お月見」といって月を眺めその美しさを味わうことを楽しんできました。お月見団子を食べることも楽しみの一つかもしれません。「中秋の名月」と呼ばれる十五夜の月やその後にやってくる十三夜という月を眺めたり、農作物の収穫に感謝してお供えものをしたりします。この時期に子どもたちと語り合って空を見上げてみてください。

と考えています。子どもたちはいずれ家族や地域から抜け出し、社会という大きな世界で活躍します。

「人」は一人で生きてはいかれず、人と良好で円滑な関わりがもてるようにすることが大切です。人との交流が苦手な人も、うまくつき合っていくにはどうしたらよいか考えていきたいですね。

## 「学び」

8月30日(水)に4年生「千葉市科学館」、9月12日(火)に1年生「千葉市動物公園」の校外学習がありました。学校から一歩外へ出て行う体験を伴う貴重な学びとなります。机上の学びではなく、家族でなく学年で行く学びの場で何を得ることができたか?家庭での会話に上がると嬉しいです。

## 「前期終業」

子どもから「通知表の学習評価に◎がほしい。行動の状況に○がついていると嬉しい。」という声が聞かれました。前期の自分が頑張ったことが通知表に評価として示されると、今後も学校生活をより充実したいという思いが強くなると思います。

秋休みは10月6日(金)から10月10日(火)の5日間ですが、ぜひご家庭で子どもと向き合い、この半年間の生活や学習について話をして、次への励みとなる言葉かけをお願いしたいと思います。



4年生 千葉市科学館



1年生 千葉市動物公園

学校では、教室での授業以外に縦わりのなかよし活動やクラブ活動も学級とは違う仲間で行う学びの一つです。さらに、5・6年生の委員会活動も自治活動と言って、自分たちの生活をよりよくするための組織で、高学年が学校の中心で活動する学びの場です。その中でも特に運営委員会は子どもたちからの声を実現させるために話し合いがされていて、今年度は業間や昼休みの体育館開放を実現させました。

## 「ふれあい祭り」

昨年も大盛り上がりの「ふれあい祭り」でしたが、子どもたちは今年も楽しみにしています。PTAの皆様のご協力により、暑い中で準備が進められています。10月4日(水)は校内で楽しい交流とたくさんの笑顔が見られることを期待しています。PTAの皆様におかれましては、本当にいつも子どもたちのためにご尽力いただき感謝申し上げます。



クラブ活動



運営委員会 (あいさつ運動)

## 「陸上競技大会」

9月25日(月)より5・6年生の希望者で陸上競技大会に向けた練習を開始しました。全教職員が6つの種目:100m走・60mハードル・走り幅跳び・ソフトボール投げ・走り高跳び・1000m走に分かれて練習をしています。特別枠で長作アスリートクラブのコーチ:田中智也さん(元.順天堂大学陸上部)が指導に入ります。10月25日(水)の大会が楽しみです。

子どもたちは、学校で何を学ぶのでしょうか?各教科の学習はもちろんなのですが、学校の集団生活でしか身に付けることができない力は点数では見えない力です。今後、社会に出ていくまでに、人を大